

人権

～みんなが
幸せになるために～
益城町人権・同和教育推進協議会

Vol.538 「ことばの力を感じよう～小中学生の人権標語～」

毎年、町内小中学生を対象に人権標語を募集しており、今年も多く応募がありました。

その中から、いじめや差別、偏見などに立ち向かう強い気持ちや他の人を大切にする心、つながり合う社会を作り上げていこうとする意欲に満ちている作品を優秀作品として選びましたので、ご紹介します。子どもたちの標語に託した思いを感じ取り、身近な人と言葉の持つ力や人権について話し合ってみましょう。

《特選》

- ・わたしはたくさんいいいな。こころがぼかばかすることば。(小1)
- ・ありがとう話してくれて君のこと(小5)
- ・僕たちで差別をしない世の中に(小6)
- ・いじりだよ？あの子にとってはいじめだよ(中2)

《入選》

- ・かんがえよう あいての気持ち どんのかな(小1)
- ・だいじょうぶいっしょにあそぼう うれしいな(小2)
- ・あなたのえがお やさしい心は みんなを 元気にしているよ(小2)
- ・その命 みなびょうどうに ちががある(小3)
- ・作ろうよ あったか言葉 友だちと(小3)
- ・「関係ない」この一言が きずつける(小4)
- ・行動を しないと何も 止まらない(小4)
- ・友達と いじめをなくす 行動を(小5)
- ・見て見ぬふり そういうあなたも いじめてる(小6)
- ・ごめんねと 言える人ほど つよい人(中1)
- ・お互いの 違いを認め 助け合う(中1)
- ・考えて 言葉の鋭さ 気づいてる？(中2)
- ・「ノリだった」ただのノリでは 許されない(中3)
- ・ともだちの 心の声に 耳澄ます(中3)

人権についての電話による相談窓口（平日のみ）

- いじめについて
益城町いじめ電話相談 ☎ 286-1770
- さまざまな人権問題
益城町福祉課人権対策係 ☎ 289-1400

同和問題、障がい者・女性・子どもの人権問題、人権に関する法律相談など、各種人権に関する相談窓口は、町ホームページ「人権についての電話による相談窓口」をご確認ください。



防災行政無線

防災行政無線で放送された内容が電話で確認できます。
自動応答電話 ☎ 286-0888

図 御船警察署
消費生活相談室 ☎ 282・11110
☎ 286・3210

令和8年 町内の 事故・事件の発生状況

事故・犯罪区分	1月中
人身事故	10
物損事故	73
空き巣	0
自販機狙い	0
万引き	2
オートバイ盗	0
自転車盗	1
車上狙い	0

車やバイク、自転車などを運転するとき、交通事故を起こそうと思う人は誰もいません。しかし、県内では5分に1件という高い頻度で交通事故が発生しています。その背景には、運転者の「自分だけは大丈夫」といった慢心や油断、思い込みが潜んでいます。

■運転者が持つ慢心・油断・思い込み

- ・「少ししか飲んでいない。見つからなければ大丈夫だろう」
- ・「赤信号だが、周りに車も歩行者もいないから渡ってしまおう」
- ・「信号のない交差点だ。周りに車がないも、こちらが優先のはずだ」
- ・「一方通行のようだが、対向車がないから通っても問題ないだろう」
- ・「自転車に、車ほど厳しい交通ルールはないはずだ」
- ・「薄暗いけど、自分からは見えてるんだから、ライトをつけなくても大丈夫」

一つでも心当たりがあれば、その考えや運転は大変危険です。

図 益城西原消防署 ☎ 286・2119

令和8年 町内の火災等発生状況

発生区分	1月中
建物	0
車両	0
火災 林野	1
その他	0
警戒出動	1
救急出動	160
救助出動	0

3月1日から7日まで「春の火災予防運動」が実施されます。春は空気が乾燥し、強風も吹きやすいため、火災のリスクが高まる季節です。ご家庭や職場、地域ぐるみで火災予防への意識を高めましょう。

また、全国で林野火災が相次いでいることを受け、「林野火災注意報・警報」の運用が開始されました。

■林野火災注意報・警報が発令された場合
注意報が発令された場合、以下の行為は控えてください。警報の場合は、これらの行為は禁止となります。

- ・山林、原野での火入れ
- ・煙火(のろし、花火など)の使用
- ・屋外でのたき火、火遊び
- ・燃えやすいものの近くで喫煙
- ・たばこの吸い殻や残り火を安易に捨てること

※林野火災注意報・警報は町防災サイトやましきメールでお知らせします。



安全×安心

◆地域安全ニュース
自分よがりの運転、していませんか？

◆防火と救急
春は火の取り扱いに要注意！

益城の文芸

投稿は①氏名(ペンネームの場合はふりがなも)②住所③電話番号④作品を明記し、

メール(mashiki890@gmail.com)、はがきで役場広報係に送ってください。締切は毎月10日(必着)。

短歌

びわの木に目をたため花揚げをり見え隠
れして目白の遊ぶ 安永 守住 孝子
初詣喜寿の祈禱のかたわらに乳児の宮参
り多幸を祈る 広崎 日野ヒロ子
弾みなき時にもわが背を押しくれし妻に感
謝しきょうも歩きぬ 惣領 垣野 幸一
冬にみる椋の花白い花通りすがりに香り
漂う 馬水 増田 訓子
凍る朝たんばの虫よ寒かると真綿かぶせ
る船野山すそ 木山 赤城 香織
雪の夜をいかに過ごせし愛猫よやつと戻
りぬ八日目の朝 木山 本田 龍子
息白し後振り返るランドセル姿消えても
母は見送る 惣領 甲斐 道夫
あきもせず降る雪見おる幼子の目は輝き
て何を思うか 惣領 島田 廣子
和スイセン見ればふるさと思い出すけな
げに強く海風に咲く 馬水 篠原 晴美
わが町の心つながる広報紙みな支えで
祝ぐランプリ 惣領 清水 宏
新年を元気で迎え如月や八十最後の誕生
日 惣領 新居 露子

俳句川柳 小春選

楚楚として水仙強き毒持てり 惣領 富田 信子
雑炊を煮る間に病児まどろめり 赤井 玉春 勇樹
ウォーキング粉雪に手をかざしては 惣領 阪口由美子
七草の謂れを伝ふ粥食らふ 西原村 中原 義一
座り良き鬼柚子どんと福招く 安永 福山 友子
里山に煙いく筋春隣 広崎 大石 高義
寒の月復旧工事夜を徹し 木山 本田 龍子
除夜の鐘幽かテレビと祝ひ酒 西原村 中原 義一
大試験胸を騒がす父母祖父母 惣領 野々口トミニ
どんと焼き校区それぞれ競ひ合ふ 惣領 野宮 逸吉
鐘ひとつ歌詞を忘れたのど自慢 馬水 増岡 伸禧